



FI ナイター

スポーツニッポン杯争奪戦&りんりん賞&トータルゼータエンジニアリングトロフィー 5/2金3±4日

おもな出場予定選手				
班別	選手名	登録地	期別	
S1	佐藤 和也	青森	95	
	酒井 雄多	青森	109	
	木暮 安由	福馬	92	
	山口 泰生	群岐	89	
	久米 良	徳島	96	
	久田 裕也	徳島	117	
	久島 尚樹	徳宮	100	
S2	菊地 圭尚	北海道	89	
	中石 湊	北海道	125	
	阿部 拓真	宮城	107	

今シリーズは目玉となる突出した実力の選手は不在で誰にでもチャンスのある開催と言える。3月、4月連続して優勝を決めている酒井雄多が持ち前の機動力を発揮して活路を開く。同クラスの佐藤和也が番手回り。FI戦ではしつかり準決に駒を進めており、スナナリの展開なら逆転も。昨年の中盤は飛ぶ鳥を落とす勢いだった久田裕也が先月の武雄記念で復活の狼煙。機動力は上位の存在だけに久々のVも十分だ。今回得点最上位の久米良はFI戦なら格上の存在。2月京王閣で優勝を飾って好調をキープしており久田との強力タッグ

S1もS2も脚力伯仲！V争いは混沌

注目選手



酒井雄多

福島
109期

2、3着が多かったが、先月の伊東FIは2連勝で決勝進出。ダッシュ力、スピードは一級品。ラインの厚みを活かしてレースを支配すれば主役に躍り出る。

注目選手



久米良

徳島
96期

四国屈指のマーカー。2月京王閣で山岸佳太らを相手に久し振りの優勝。タテと堅実な追い込みの持ち主で展開が向けば十分勝負になる脚を持っている。

グで北日本勢に立ちあはだかる。援軍の少ない九州からは久島尚樹が出場。近況自在脚こそ影を潜めたが混戦なら一発あつても不思議ない。今回S2班の選手も1班にヒケを取らな

注目選手



菊地圭尚

北海道
89期

昨年後半は負傷欠場が尾を引き8月の函館戦以来1着なかったが、先月の高知GⅢの一次予選で岡崎智哉などを相手に久々の勝利。地元戦なら好勝負必至。

注目選手



中石湊

北海道
125期

ナショナルチーム所属の中石湊が追加参戦！直近で悲願の3場所完全優勝を飾り、3月の別府でS級特進を果たした。地元の声援を背に怪物ぶりを発揮する。

い面々が揃った。追加参戦の中石湊はナショナルチームの一員で3月S級特進を果たし北日本勢を牽引する。世界で活躍する中石にとってこの地元バンクは絶好の舞台となる。宮城の櫻井祐太郎も含め北日本勢の機動力が豊富なだけに地元のエース菊地圭尚も好勝負必至。

FII ミッドナイト

競輪アプリはウィンチケット杯

5/14(水) 15(木) 16(金)

北日本勢VS近畿勢
割って入る関東勢!

昨年末から大崩れがなくなった菅野航基が自慢の先行力を武器に奮闘。3月の奈良で今年初Vと積極策が功を奏した。降級してからは準Vが2回と安定している相澤政宏もマークは達者な部類で東北勢で上位独占を狙う。常次勇人は昨年後期から5回優勝しており先行力の高さは折り紙付き。今年も初戦4日間開催の岸和田でいきなり優勝を決めており、主導権さえ握れば好勝負に持ち込める。勢いに乗る石塚慶一郎も注目の一人。若手だが位置取りとレース展開に応じて即応出来る器用さが持ち味で、今年は3月小倉での完全V含めV2と好調だ。北日本勢VS近畿勢の構図に、123期の新鋭熊崎麻人とベテラン江連和洋がタッグを組み関東勢が一角崩し狙う。

班別	選手名	登録地	期別
A1	外崎 航基	北海道	94
	相澤 政宏	宮城県	99
	宇佐 洋一	福島県	119
	江連 和洋	山形県	115
	石塚 慶一郎	山形県	76
A2	川上 隆義	山形県	123
	岸 和田	山形県	98
	木 坂	山形県	119
L1	木 坂	山形県	121
	木 坂	山形県	125

注目選手



菅野 航基 宮城・119期

地元選手



外崎 一成 北海道・94期

FII ナイ

函館新聞社杯争奪戦&レバンガ北海道カップ

5/19(月) 20(火) 21(水)

各地区に強力な
機動型揃い激戦ムード

機動力充実の木村佑来をV争いの筆頭に抜擢。徹底先行でS級でもバンクを沸かせていた選手だけにA級戦では器が違っ。開坂秀明や渡辺正光などラインのマークは木村のダッシュに離れない様に集中するだけだ。南関の機動型鈴木陸来は現段階で競走得点トップ。今年は完全Vも含め優勝は既に3回とスピードは充実。ここはラインで高橋雅之の好援護もあるだけに南関勢で上位独占も十分。熊本勢も

班別	選手名	登録地	期別
A1	森田 康嗣	北海道	89
	田坂 村	宮城県	79
	木渡 高	山形県	119
	鈴木 松河	山形県	95
	遠藤 聖	山形県	90
A2	荒牧 聖	山形県	117
	荒牧 聖	山形県	91
	荒牧 聖	山形県	121
L1	荒牧 聖	山形県	125
	荒牧 聖	山形県	102

注目選手



木村 佑来 宮城・119期

地元選手



森田 康嗣 北海道・89期

FII ミッドナイト

競輪アプリはウィンチケット杯

5/26(月) 27(火) 28(水)

自在に構える小笠原が
シリーズをリード!

今シリーズは小笠原光が優勝候補の筆頭。今年は4月西武園での完全Vを含め既にV3を達成。展開に応じて動く自在脚が真骨頂だが、捲りが強烈なだけに、力さえ出し切れればしっかりとV争いを演じてくれるだろう。ラインでマークする山崎将幸は降級後勝ち星こそ少ないが、連対率は5割を超え今年4度の準Vと安定感抜群。ここはスピード豊かな小笠原を的確にリードし好連係を決める。南関勢は

班別	選手名	登録地	期別
A1	野木 義規	北海道	72
	小笠原 光	山形県	117
	近藤 健	山形県	92
	近藤 健	山形県	97
	近藤 健	山形県	87
A2	高田 修	山形県	100
	高田 修	山形県	74
	高田 修	山形県	115
L1	奥井 迪	山形県	121
	奥井 迪	山形県	106

注目選手



小笠原 光 岩手・117期

地元選手



野木 義規 北海道・72期